

(様式2(1))

事業所名 まんてん堂グループホームながた池田

作成日: 令和 5年 2月 8日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	8	【権利擁護の制度に関する理解と活用】 年1回の職員研修を実施しているが、研修内容に工夫がなく、職員の理解度がまだまだ浅い。また現在入居されているご家族や近隣住民の方々への情報提供が消極的である。制度をもっと多くの方に理解してもらえようとする努力ができていない。	・ご家族や近隣住民にも制度を理解して頂くようにし、必要な方が上手く制度を利用出来るようにする。 ・職員の研修内容の改善。	・運営推進会議の場や、近隣の方々に向けては自治会の集まりの場などで、情報提供出来るよう資料等を準備する。必要に応じて相談に乗る。 ・正確・具体的に知識を習得出来るよう、あんしんサポートセンターの職員や弁護士など、専門家による研修を実施する。	12ヶ月
2	35	【災害対策】 災害時対策が十分でない。食料・水の備蓄が不十分。交通や通信途絶時のシミュレーションも正確にできていない。	・食料・水の備蓄。防災グッズの完備。職員⇄会社の通信途絶時の安否確認の方法や通勤手段の確認をしておく。 ・緊急時の初動～避難方法について、全職員で理解を深め、常に不安なく勤務出来るようにする。	・緊急時に備えて、最低3日間の食料・水を備蓄しておく。 ・災害や緊急時の対応について、本社・他事業所と話し合いをしておく。 ・災害時の訓練を実施する。	6ヶ月
3	40	【食事を楽しむことのできる支援】 食事レクリエーションが出来ていない。食の楽しみを感じて頂ける工夫が満足にできていない。	・おやつレクリエーションに加えて、食事レクリエーションを再開する。	・行事委員会を中心として、食に関するイベントを3カ月に1度実施する。(食レク・喫茶レク・宅配など)	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。